

2026年度共通テストについて

試験時間:60分 / 配点:100点

- とっつきにくくじっくりと考えさせる設問が多く、受験生の心理的負担感が大きかったと思われる。
- 極端な難問が多いわけではないが、負担感が大きく典型的でない設問が多かったため、平均点がかなり低くなった。
- 例年、探究活動や実験に関する設問が多く見られるが、2026年度はあらわに言及した設問はなかった。

共通テスト出題一覧				平均点	45.55 点
大問	出題単元・テーマ	特徴	小問数	平均得点率	
1	小問集合	思考力を問う重量級の設問が多い	5	47.25%	
2	【力学】2物体の衝突	設定は典型的	4	53.78%	
3	【熱力学】気体の状態変化	p-Vグラフから考察させる	3	51.20%	
	【波動】円形波と平面波の重ね合わせ	波の干渉であり見ない設定	3		
4	【電磁気】電場中、磁場中での荷電粒子の運動	設定は典型的	5	29.99%	

2027年用 パワーマックス共通テスト対応模試

- 編集方針と書籍の特徴
- 探究、グラフからの情報の読み取りを鍛える問題を充実させました。
 - 共通テスト本試験の傾向を踏まえ、原理・現象や実験に関する考察・探究がテーマの問題を多く出題しています。
 - 有効数字を意識した形式の計算問題、文字式の計算問題など、多様な形式の問題を掲載し、バランスのとれた実力養成が可能です。

出題分野別 小問数	分野	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回
	■ 力学	6	6	6	6	6
	■ 熱力学	1	2	1	4	1
	■ 波動	3	4	7	3	5
	■ 電磁気	6	6	6	5	7
	■ 原子	5	2	1	1	1

物理



オリジナル模試5回分を収録

定価 902円(税込)
B5判 | 問題編144ページ
別冊解答・解説編56ページ

- 採用特典
- 本文データ
- Webダウンロード
- ▶P.25~26
- 納品形態
- 問題・解答ともバラシA可
- ▶裏表紙
- 学習診断サイト
- ▶P.23

パワーマックス 出題一覧

第 1 回	大問	出題単元・テーマ	小問数	難易度	目安時間
	1	小問集合	5	標準	15分
	2	【力学】小球と可動な台の運動	5	標準	15分
	3	【電磁気】磁石のふりことコイルの相互作用	5	やや難	15分
	4	【原子】ミリカンの油滴実験	5	標準	15分

第 2 回	大問	出題単元・テーマ	小問数	難易度	目安時間
	1	小問集合	5	標準	15分
	2	【力学】斜面を滑る糸でつながれた物体の運動	5	やや易	12分
	3	【電磁気】アルミ箔・アルミ管を用いた実験	5	標準	17分
	4	【波動】ハーフミラーを用いた光の干渉実験 【原子】コンプトン効果	5	標準	16分

第 3 回	大問	出題単元・テーマ	小問数	難易度	目安時間
	1	小問集合	5	標準	15分
	2	【力学】水平面内／鉛直面内の円運動	5	標準	14分
	3	【電磁気】身の回りの電磁誘導	5	やや難	16分
	4	【波動】回折格子／ドブラー効果	5	標準	15分

第 4 回	大問	出題単元・テーマ	小問数	難易度	目安時間
	1	小問集合	5	標準	15分
	2	【電磁気】抵抗器の直列・並列接続／モーターと豆電球を電池につないだ回路	4	やや難	15分
	3	【波動】光の屈折と干渉 【熱力学】熱気球	5	標準	15分
	4	【力学】ストロガ装置を用いた放物運動の実験／水平面上の運動と力積	5	標準	15分

第 5 回	大問	出題単元・テーマ	小問数	難易度	目安時間
	1	小問集合	5	やや難	15分
	2	【力学】ばねでつながれた2物体の運動／衝突	5	標準	15分
	3	【電磁気】直流回路／交流回路のエネルギー	6	標準	16分
	4	【波動】くさび形の層による光の干渉／2枚の凸レンズによる像	4	標準	14分